

社長のひとりごと

家ができました。取り急ぎ最小限のものを移動して住み始めました。仕事が終わってからの片付けで、あまり整理ができていません。この機会に再度不要なものを処分し、持ち物をグッと圧縮したいと思っていました。しかし、やっぱり捨てるに捨てられず、いつ使用するかわからないものまで保存しようとしています。理由を聞くと、『捨てるのはいつでもできるから』だそうです。定住生活なので、引越しなど一生に一度か二度のことです。今が捨て時、使い回し時だと思うのですが……。収納はある意味では少なめがいいのかもしれない。

引っ越してからまだ一週間だと言うのに、家族からは不満が出ています。トイレが広すぎる、部屋が狭い、松脂が付く……。たぶんどんな家に住んでも不満が出ると思います。心豊かな生活とは程遠いような気がします。もっと良いところも口に出してほしいものです。その点、お客様の中で転勤が多かった方は、空間の利用がうまく、住まい力のある方がほとんどです。たいへん参考になりますし、家というハードの限界を良く知っていて、それをカバーすることがうまいのだと思います。

家族とはいえ、価値観がすべて一致することはありません。共同生活ではお互いに尊重し合い、住まいを創り上げていくことが大切で、心豊かで穏やかな生活をする上では必要不可欠なことです。

代表取締役 田中 昭弘

第11回住まいづくり教室

『山と木のお話』が開催されました。

日時：2006年3月19日(日) 13時30分～15時00分
場所：ギャラリー空(SORA) 出席者：大人 7人

住宅工房空(SORA)が標準仕様とする構造材、『紀州老舗のほんまもん』生産者の山長商店から講師を招き、その生産の実情と山と木のお話をさせていただきました。講師は山長グループ企業、モック株式会社の菅原常務にお願いしました。

木と草の違いは何か、木はどのように成長するかなど、知っているようで知らない話を間に入れながら、紀州材の特徴や山長の生産実態をお話いただきました。

植林は1ヘクタール当たり5,000～6,000本を植え、下刈りと間伐をしながら良いものだけを残していく。伐採は50年生以上とし、伐採枝払いした時点で用材としてふさわしいものだけを産出し、残りは山に返す。その基準が厳しく、他社では使うものも山長では山の肥やしになる。この厳しい社内基準がユーザーの評価につながりブランドを維持できると言う。

気が遠くなるような時間と根気のいる数々の作業を経て、最終段階の伐採搬出作業を迎える。約5,000ヘクタールの山は整然と管理され、今年100年生の檜を伐採する。それは明治41年に植林されたものらしい。代々受け継がれた歴史の重みを感じる。

紀州材の強度は全国の基準値をはるかに上回る。一本一本、検品・試験をして、ヤング係数・含水率を印字する。乾燥技術にも卓越し、無垢材でありながら集成材より強度があり、安定性を兼ね備えた高品質の製品となっている。

日本には森林と言う財産があります。しかし、外材の方が安いと言う理由で、ほとんど利用されていないのが実情です。日本の山は急峻で、山仕事は過酷なうえ効率が悪い。これが就労者を減らしさらに輸入材が増えると言う悪循環になっています。実にもったいない話です。



4～6月イベントのご案内(申込み受付中!!)

4月16日(日) OMソーラー夜の体感会&ボサノバコンサート(吉田慶子)



吉田慶子、待望の3rdアルバム

「一枚の写真から」Live Collection vol.2

ジャケット撮影は 2月3日 『ギャラリー空SORA』で行われました。

アルバムリリースを記念して吉田慶子ソロ・ライブを開催します。(ピアノ演奏 黒木千波留)

4 / 16 (日)	【会場】ギャラリー空SORA 双葉郡浪江町夜ノ森3-17
17:30open 18:00start	【入場料金】¥2,000

前売り入場券は ¥1,500 で販売中です。

5月21日(日) ソーラータウンの街づくりと設計コンセプト(伊礼智)

住まい教室 (ソーラータウンの街づくりと設計コンセプト)

参加無料

日時：5月21日(日)
時間：午後1:30～3:00

講師紹介
伊礼 智氏



会場：ギャラリーSORA (富岡町夜ノ森)
定員：先着10名 (申込締切5月12日(金))

若い世代にも共感してもらえる、正直な家づくり。30坪前後の延床面積で、4～5人の家族構成、若い住まい手が十分手の届くコストで、過剰でなく実用的なデザイン。斬新でなく居心地のよさ、身体にいい素材に包まれて、安心して子育てできる住まい。建設地のポテンシャルを読み込み、スタンダード化された空間を駆使して、リーズナブルでありながらも、質の高い居心地のよい空間を提案します。

<セミナー概要>

「夜ノ森ソーラータウンの街づくり」

桜並木の名所に、「さくらの森」広場を持つコミュニティをつくる。

事例紹介「東村山ソーラータウンの街づくり」

久米川ソーラータウンでの取り組みと、今後の課題。

フリートーク(質問など)

建築家に直接聞いてみたいことなど、意見交換してください。

プロフィール
1959 沖縄生まれ
1983 琉球大学理工学部建築工学科卒業
1986 東京藝術大学美術部建築科修士課程修了
1996 伊礼智設計室開設、現在にいたる
1999～2003 駒澤女子短期大学非常勤講師
渡辺篤史の「建もの探訪」や住宅雑誌で多数紹介。

6月18日(日) バストツアー(東京・埼玉のソーラータウン見学その他観光スポット)

東京～埼玉のソーラータウンと蔵の街川越をめぐる日帰りバスツアー
実際に完成した街並みと着手したばかりのソーラータウンをご覧下さい。

上記予定は変更になることがあります。詳細が決まり次第、DMなどでお知らせします。

申込先：田中建設工業株式会社 住宅工房SORA 営業部 担当 田中

TEL 0240-34-6125 FAX 0240-34-6126

スタッフ紹介

この4月から技術スタッフとして入社しました早川幸寿です。新卒ですのですべてが勉強です。施工管理に限らず、営業、設計なども担当しますのでよろしくお願い致します。



【自己紹介】

はじめまして、3月22日から田中建設工業でお世話になる早川^{ゆきひさ}幸寿です。高校は普通高校で、建築は専門校に通っていた2年間しか勉強していないため、まだまだいたらぬ所ばかりで能率が悪かったり、何度も質問してしまったり等、多々ご迷惑をおかけするとは思いますが、毎日を勉強だと思って精一杯頑張りますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

<プロフィール>

- ・ 昭和60年11月27日生まれ(20才)
- ・ 相馬郡新地町在住

球技系のスポーツが得意です。社会人になったのでゴルフも覚えたいと思っています。